

令和7年度 園経営計画 足立区立本木東保育園

園長 小鳥 有子

1 園の経営目標

- (1) 子どもたちの生活が豊かなものになるよう環境を整え、心身ともに健康で、豊かな心情をもち、意欲的に活動する子どもの育成をめざし、たくましく生き抜く力の基礎を培う。
- (2) 保護者、地域との関わりを大切にし、関係機関と連携しながら、子育ての楽しさを感じられるようにする。

2 園の現状

- (1) 子どもたちは、保育者との信頼関係を基盤に、安定して生活し、他者との関わりを広げ、遊びの中での発見や面白さを感じながら楽しんでいる。
- (2) 保育者は、一人一人の気持ちを受容し、共感しながら、自発性や探索意欲などを高めている。園内研修などで学びを深め、専門性を生かした援助を行えるよう努力している。
- (3) 保護者の意向や家庭の状況を理解し、関係機関と連携しながら、子どもの最善の利益を第一に考え支援を行っている。

3 今年度の重点的項目

重点的に取り組んでいきたい事項－1	園の環境に主体的に関わり、遊びこめる子どもを育てる
具体的な取り組み	
項 目	具体的な内容
(1) 子どもの興味・関心に応じた環境の工夫を行う	ア 様々な遊びの中で、一人一人の思いを尊重し、自発的に遊べる環境を構成していく。 イ 子どもが試行錯誤しながら、満足するまで遊べるようにゆとりを持った計画を立てる。
(2) 思わずやってみたくなる環境を構成し、体を動かす楽しさを味わえるようにする	ア 一人一人の発育に応じて体を動かして遊べるよう、遊具や用具を用意し、自ら体を動かそうとする意欲を育てる。
重点的に取り組んでいきたい事項－2	保育者との安定した関係を基に、身近な人と親しみ一緒に生活する中で、お互いを大切にする心を育む
具体的な取り組み	
項 目	具体的な内容
(1) 一人一人に受容的・応答的に関わる	ア 保育者が一人一人の言葉に耳を傾け、応答的に関わっていくことで、安定感をもって生活できるようにする。 イ 保育者の仲立ちにより、友達との関わり方を身に付けられるように援助していく。
(2) 人権教育プロジェクトを中心に、園内研修を行う	ア 事例検討を年6回行い、職員の人権感覚を磨く。
重点的に取り組んでいきたい事項－3	子どもの生活や遊びの様子を保護者と共有し、健やかな成長を支える
具体的な取り組み	
項 目	具体的な内容
(1) 子どもの生活や遊びの様子を保護者に配信する	ア コドモンで配信し、保育内容を伝え、成長を共有する。 イ 園行事などのドキュメンテーションを年15回程度作成し掲示することで、親子で話題にできるようにする。
(2) 保護者会や保護者個人面談で、保育内容・家庭の様子を共有する	ア 保護者会では、画像や映像を活用しわかりやすく伝える。 イ 保護者の希望に応じて、柔軟に面談を実施する。